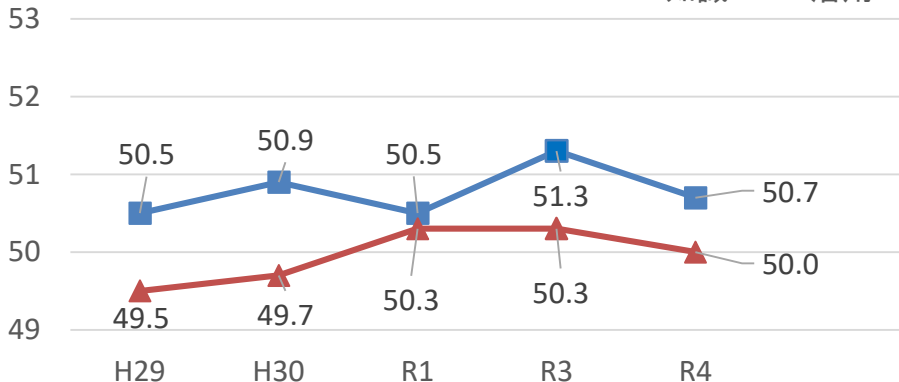


※目標値・・・学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、正答できることを期待した児童・生徒の割合を示したもの。

結果のポイント

1 偏差値の経年変化

■知識 ▲活用



- 知識と活用ともに偏差値50以上である。
- ▲令和3年度と比較して、知識については0.6P、活用については0.3P下回っている。

2 観点別の結果

観 点	県正答率	全国正答率	目標値
知識・技能	62.9	60.8	60.3
思考・判断・表現	49.9	50.1	51.5
主体的に学習に取り組む態度	50.0	49.9	50.0

- 知識・技能については、目標値及び全国正答率を上回っている。
- ▲思考・判断・表現については、目標値及び全国正答率を下回っている。

3 領域別の結果

領 域	県正答率	全国正答率	目標値
地理	56.8	56.5	55.6
歴史	57.8	55.9	57.5

○地理、歴史ともに目標値及び全国正答率を上回っている。

4 解答形式別の結果

解答形式	県正答率	全国正答率	目標値
選択	60.2	59.5	59.2
短答	55.5	51.4	51.3
記述	26.4	26.4	35.0

- 選択、短答式の問題では、目標値及び全国正答率を上回っている。
- ▲記述式の問題では、全国正答率と同値であるが、目標値を8.6P下回っている。

■ **つまずきが見られた問題①**

大問8(1)【参考値】正答率24.6%・目標値30.0%
【ねらい】ヨーロッパ州の農業について、資料をもとに考察している。
【つまずきが見られた内容】
 ヨーロッパの農業地域(分布)を示した資料から必要な情報を読み取り、既習内容と結び付けながら、ヨーロッパの国々の食料自給率について考察すること。

◆ **指導のポイント①**

- 下記のどの段階でつまづいているのか実態把握し、支援・指導していく。
- ①【基本的な内容の理解】ヨーロッパの国々の位置を理解している。
- ②【資料の読み取る】ヨーロッパの農業地域を示した資料から、その地域で栽培されているものを読み取る。
- ③【読み取った情報と既習内容を関連付けて考察する】②をもとに、既習内容と関連付けながら、ヨーロッパの国々の食料自給率について考察する。
 ※「言えること」「考えられること」

■ **つまずきが見られた問題②**

大問8(3)【参考値】正答率18.6%・目標値30.0%・無回答率34.3%
【ねらい】武士の成長について、複数の資料をもとに考察し、表現している。
【つまずきが見られた内容】
 地方の武士の様子を示した資料と都の武士の様子を示した資料から、共通点を見出し、既習内容と結び付けながら、武士がどのように力をつけ始めたのかを考察し、文章で表現すること。

◆ **指導のポイント②**

- 下記のどの段階でつまづいているか実態把握し、支援・指導していく。
- ①【それぞれの資料を読み取る】地方の武士が荘園支配者の館を守っている。都の武士が皇族や貴族を警護している。
- ②【2つの資料から共通点を見出す】地方でも都でも、武士は権力をもつ者の警護をしている。※「言えること」
- ③【共通点と既習内容と関連付けて考察する】権力者を守り功績を挙げ、結びつくことで力をつけ始めるようになった。 ※「考えられること」
- ④【考察したことを適切に文章で表現する段階】十分な時間を保障する。

★ **指導の具体例**

複数の資料から読み取ったことを表に整理し、比較して見出した共通点を、既習内容と関連付けて考察し表現する活動(例)

課題「武士はどのようにして力をつけていったのだろうか」

- ①それぞれの資料を読み取る段階(個人)
 - 表題や出典等を確認させる。
 - 課題解決につながる情報を抽出するように留意させる。
 - それぞれの資料から読み取れる事実を表に書かせる。
- ②2つの資料から共通点を見出す段階「言えること」(個人)
 - ①の表をもとに、共通点を見出させる。
- ③共通点と既習内容を関連付けて考察する段階「考えられること」(個→班)
 - 既習内容である「これまでの時代の権力者が力をつけていった要因や背景」と関連付けながら、班で課題を追究させる。

資料1から読み取れること	資料2から読み取れること	既習内容(例)
館は荘園支配者が所有している。	都では武士が皇族や貴族の近くに控えている。	・藤原道長は外戚関係を利用して権力を握った。 ・ヤマト王権は中国の南朝にたびたび使いを送り、その力を借りて力をもとうとした。
地方では武士が館の門番をしている。	武士は武装しており、皇族や貴族を守っている。	

共通点「言えること」

地方の武士も都の武士も権力をもつ者を守っている。

「考えられること」

- ④考察したことを適切に文章で表現する段階(個人)
 - 十分な時間を保障し、まとめを文章で書かせる。
 「地方では荘園支配者の館を守るなど、都では皇族や貴族を警備するなどして、功績を挙げたり、権力者と結びついたりすることによって、武士は力をつけていった。」